

平成 25 年

新 城 市 教 育 委 員 会

8 月 定 例 会 会 議 録

新 城 市 教 育 委 員 会

平成25年8月新城市教育委員会定例会会議録

1 日 時 8月22日(木) 午後2時30分から午後4時まで

2 場 所 鬼久保ふれあい広場 リフレッシュセンター

3 出席委員

瀧川紀幸委員長 菅沼昌人委員長職務代理者 馬場順一委員
川口保子委員 花田香織委員 和田守功教育長

4 説明のため出席した職員

夏目道弘教育部長
小林義明教育総務課長
夏目真治学校教育課参事
鈴木隆司生涯学習副課長
請井浩二文化課長
山内祥二文化課参事
加藤貞亨文化課参事
佐宗勝美スポーツ課長

5 書 記

櫻本泰朗教育総務副課長

6 議事日程

開 会

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 教 育 長 報 告

日程第3 協議・報告事項

(1) 愛知県教育委員会教員表彰候補者の推薦について【秘密会議】

(2) 教科用図書採択地区に係る意向調査について

(3) 「新城共育12」啓発ポスターについて

(4) 9月定例議会提出議案等について

日程第4 その他

(1) 体育大会、運動会、文化祭等への参加について

(2) 新城図書館まつりについて

(3) 親子せせらぎエリアの開催結果について

(4) 市民文化講座について

(5) 各施設のお盆の入館状況について

委員長

それでは平成25年8月の新城市定例教育委員会会議を始めたいと思います。

日程第1 前回会議録の承認

委員長

日程第1 前回会議録の承認をしたいと思います。特に何かご異議ございませんでしょうか。

異議なしと認めますので、署名をお願いします。

(会議録署名)

日程第2 教育長報告

委員長

それでは日程第2 教育長報告をよろしくお願い致します。

教育長

前月に引き続き今回も作手での会議であります。相変わらず、厳しい暑さがつづいております。ただ、この会場は素晴らしいロケーションであります。目の前に入道雲がそびえており、暑い中ではありますが、気持ちはすっきりとしすがすがしい中で今日の会議が出来そうです。

8月の出来事ですが、まず8月2日は英語コンベンションが開催されました。22組160人の参加者があり、英語に親しむということで、今年も多くの小学生、中学生が参加してくれました。

また、5日には8月臨時市議会が開催されました。議題は大谷大学跡地にコーチングスタッフという企業が開設予定の看護専門学校に対する、賃貸料の減額について上程されたわけですが、原案通り可決されました。

8日にはおもしろ実験教室が理科部主催で行われました。250人の子どもたちと、保護者ら多くの来場者があり大変盛況でした。楽しい実験がたくさん行われたわけですが、その中の1つに吸熱懐炉の実験がありました。薬品を混ぜるとその周りの熱を吸い取るというもので、肌につけると冷たく感じる事が出来ました。これを何かに応用して商品開発できるとすごいのではないかと思います。

また、同じ日に、新城メガソーラープロジェクトの竣工式がありました。以前、豊橋鉄道が運営していた自動車教習所の跡地にソーラーパネル6200枚、発電量1,540kwの発電施設が竣工しました。一般家庭450軒の1年分の電力をまかなえる量に匹敵する発電規模です。

16日には中学生の海外派遣団結団式と、高校生の海外派遣団の壮行会が行われました。それぞれの式の中で現地での交流会で披露するパフォーマンスを見せてくれたわけですが、両方とも現地で今、はやっている歌に振付した若者らしい元気なダンスでした。

19日は三河教育懇談会が行われ、その中で大村知事が講演されました。愛知県は工業出荷額が35年連続で日本一の産業県であり、ものづくりの盛んなところであり、しかし、これからは額に汗するものづくりではなく、脳に汗するものづくりが不可欠で、そのために地頭の強い人材を教育で育てて行く必要があると言われました。

20日は第5回校長会議を開催しました。2学期は運動会があり練習などが始まるということで、猛暑対策をどうするかという話をしました。また、喝水も深刻となってきたおり、その対応についても触れました。

また、同じ日には生涯学習懇談会が行われました。昨年度よりこども未来課へ移管した子育て支援事業が十分機能していない状況であるので、今後の対応についての議論がされました。

21日から23日の日程で、愛知県新任者宿泊研修が行われています。昨年までは県下一緒に実施していたのですが、東三河県庁が出来たこともあって東三河は愛知県民の森で行うこととなりました。新城の三宝である自然の中で、若い教員が体験を積むことはとても素晴らしいことでもあります。同時に保存館、資料館、博物館も見学していただく予定です。

続いて土日ではありますが、3日には豊橋のライフポートのコンサートホールにおいて、マエストロと夢見る若者たちのコンサートが開かれました。ドイツで活躍中の指揮者、浮ヶ谷隆夫氏の指揮によるもので、演奏は東三河の中高生でした。新城からは1名の出演がありました。

4日には作手のリフレッシュセンターで、文化財を活かした古里再生への挑戦と題して、万博などでも活躍された夢童由里子さんの講演がありました。

10日には資料館において澤田平氏の講演会がありました。お話では現在保存館に保管している、宗堅寺に伝えられていた「信玄砲」について、野田城の戦いで武田信玄を鳥居三左衛門が撃ったと言われているが、ほぼ間違いのないであろうとのことでした。筒の製造年代は非破壊検査で間違いなく当時のものであり、また、命中率も据え付けて打つ場合は100分の90と、とても精度が高く作られているそうです。信玄が野田の戦いから急に甲斐へ引き返していったということは事実で、引き返さずにそのまま京へ上っていたら歴史はどう変わっていたか。そう思うと長篠城址と設楽が原だけでなく、野田城址も信玄最期の地としてもっとPRしていくべきではないかと思いました。

17日は長篠城址史跡保存館歴史講座の開講式がありました。毎年多くの方が申し込まれて人気の講座ですが、今年も100名の定員を上回る125名の申し込みがありました。

同じ日に文化会館では新城薪能が行われ、狂言は「蟹山伏」と「花折」、能は「猩々」が上演されました。

翌日の18日には合唱劇カネトのプラット公演がありました。鳳来東小学校の全校児童が出演したので見に行きたいと思っていましたが、チケットが売り切れで見られませんでした。

21日には湯水による節水のため、子ども市民プールが予定よりも早く終了となりました。また、各学校のプールは既に使用を終了しています。

同じ日に、門谷の名倉鳳山さんが日本伝統工芸展で奨励賞を受賞されたとの報告を受けました。以上です。

委員長

ありがとうございました。それでは今のお話でご質問などございましたらお願いします。

委員

新聞などの報道で、体罰を行った教員の調査の結果がありました。愛知県でもあったことがわかり、新城市でも同じような調査が行われたと思いますが、新城市内の状況はどうでしたか。

学校教育課参事

新城市では体罰を行った教員は、いませんでした。

委員長

他にどうですか。

委員

8月に行われた英語コンベンションでは、その趣旨からいってどうかと思うものがありました。昔は、英語をしっかりと暗唱して発表したり、小学校1年生ぐらいの子でも素晴らしい発音で話したりしていました。今年は、英語の曲に合わせて、ただダンスをしているというものがありました。英語コンベンションでしなくてもよいと思います。英語コンベンションは、どこが主催していますか。

教育長

あれは、おもしろ実験観察教室を理科の教員が中心となってやっているように、英語の教員がやっています。

委員

ダンスについては、子どもたちが小さな声で歌っていたかもしれませんが、実際には聞こえなかったように思います。確か昨年度までは、こういったものはなかったように思います。

委員

とにかく出演者の年齢差もあるし、内容のこともありますが、英語コンベンションのあり方を、一度検討してみる必要があると思います。ユースの人にももっと出てもらうとか、考えた方がいいと思います。

教育長

教育委員会としても、検討するように指導していきたいと思います。

委員長

他にどうでしょうか。

委員

生涯学習推進懇談会でこども未来課へ移管した子育て支援事業がうまくいっていないことについて議論があったとの話でしたが、もう少し詳しくお話してください。

生涯学習課副課長

平成24年度から、それまで生涯学習課で行っていた「親子ふれあいひろば事業」をはじめとした未就園児を対象とした事業を、子育て支援施策を統一的行うためこども未来課へ移管しました。「親子ふれあいひろば事業」は、子育てネットワークが中心となって、未就園児の親子20数組を、1年間通したプログラムで活動してもらっているものです。子ども同士、親同士のネットワークづくりを目的に開設しており、講座終了後には、地域での子育て支援の核となるような人材となってほしいとの思いで、生涯学習課で過去10数年間実施してきたものです。そういった趣旨で講座開設をおこなっていることから、どうしても即効性はなく、息の長い事業となってしまいますが、共育の考え方とまさしく合致するものであるので、非常に意義のある事業と生涯学習課は考えています。しかし、こども未来課においては、今、現に子育てに悩んでいる家庭に入り込み、その課題解決にむけた活動の子育てネットワークに担わせたいと考えているようで、その根本的な理念の部分で齟齬が生じ、事業がうまくいっていないと思われまます。

委員

説明のあった二つの事業ともに必要なことと思われまますが…。

生涯学習課副課長

市の施策推進のため組織としてこども未来課を設け、子育て支援施策をそこで一体的に行うよう体制を整えているところです。それを踏まえ、生涯学習課から事業を移管したこともあり、こども未来課の考えに意見することは難しいと思います。

委員長

やはり、どちらかを行うのではなく、両方必要なことであるので両方行うようにしたほうがよいと思いますが。

生涯学習課副課長

言われることはよくわかります。組織内部の問題であるので一度検討したいと思います。

日程第3 協議・報告事項

委員長

日程第3 協議・報告事項(1)愛知県教育委員会教員表彰候補者の推薦については最後に行いますので、(2)教科用図書採択地区に係る意向調査について学校教育課をお願いします。

学校教育課参事

教科用図書採択地区の適正規模化に係る意向確認の件につきまして説明させていただきます。これにつきましては、新城市教育委員会としては、教科用図書採択地区

の見直しを希望しないという方向でお願いしたいと思います。その理由について申し上げます。教科用図書の調査研究については、新城設楽地区は、教員数の関係などで特に技能教科で調査研究員の確保が難しいという状況があります。今後を見通してもその傾向は同じです。そこで、昨年度から東三河地区と話し合いをすることで、新城設楽地区における調査研究員が少ない教科においては、東三河地区と共同研究をすることの合意がなされました。そうすることで、従来通り教科用図書の採択を単独で行っていくことができるからです。したがって、教科用図書の採択地区の見直しを行う必要がないので、希望しないということです。以上です。

委員長

この件につきまして、質問などはありますか。

(質問なし)

それでは賛成の方は、挙手をお願いします。

(全員挙手)

この件は承認されました。

委員長

(3)「新城共育^{ともいくいいに}12」啓発ポスターについて生涯学習課お願いします。

生涯学習課副課長

共育のロゴマークの募集を行ったところ833点の応募があり、選考の結果八名中学校の生徒の作品を最優秀として、ポスターにそのロゴマークを入れ印刷発注しています。来週納品されることから、A2版を小中高の各学校、子ども園、公民館と地区集会所に配付します。また、A3版は18,000枚印刷し、8月末の区長文書にのせ全戸に配付します。そのほか、市内の公共施設、愛知県の各機関、またJRも協力頂けることとなったので、市内にある15の駅構内に掲示するなどして、市内全域で共育の啓発を進めていきます。

ポスター以外の啓発方法は、①既に各戸に配付されている広報ほのか9月号に関連記事を掲載。②12にちなみ毎月12日を「共育^{ともいくいいに}12の日」として制定し、防災行政無線等を活用して共育の実践を定期的呼びかける。③教育委員会のHPには共育の記事を掲載しているが、市のHPには関連事項がない。全市的な盛り上げのため市HPにロゴマークを載せ、それをクリックすると共育の話題にどんどん入れる内容で構成したカテゴリーを設けるよう関係課で検討を開始する。④次年度になるが、ポスターを基にした啓発用看板を作成し市役所等公共施設に設置できるよう予算要求していく、などを計画しています。

委員長

この件につきまして、質問などはありますか。

委員

ポスターに「共に^{あいさつ}愛^{あい}察^{ことば}愛^{あい}言葉」とあり「愛^{あい}察^{さつ}」とは聞きなれない言葉であるが、どういう意味ですか。

生涯学習課副課長

「愛^{あい}察^{さつ}」は造語であり、意味は読んで字のごとく、愛を察知するといった意味で用いています。相手の気持ちを思いやることも非常に大切なことであり、語呂合わせ的に「ともにあいさつあいことば」というフレーズを使っていることから、それにふさわしい漢字をあてはめたものです。

委員

共育のロゴマークを商標登録したらいいのではないかと教育委員研修会の席上そういった話題がありました。

生涯学習課副課長

商標登録といったことは、全く頭にありませんでした。果たしてどれほど有効なのかも含め一度研究したいと思います。

委員長

他に質問はありますか。

(質問なし)

教育部長

(4)として追加で2点お願いいたします。

1点目は、9月定例市議会の日程であります。8月26日に召集されます。会期は、9月4日から20日までの17日間です。9月4日が本会議第一日です。翌週の9月9日と10日が本会議第二日と三日で、一般質問が行われます。いつものようにティーズで放映されますので、ご覧になってください。翌日の9月11日が本会議第四日、12日に厚生文教委員会、13日に予算・決算委員会で補正予算の審議が行われます。週が明けて、17日に予算・決算委員会の決算審議が行われます。18日は予算・決算委員会の決算審議の予備日です。20日に最終日として本会議第五日が行われ、各議案の採決が行われます。

9月定例市議会における教育委員会関係の議案は、一般会計補正予算であります。教育費では、小中学校管理事業で施設設備の営繕や備品の更新等。木の香る学校づくり事業で現在子どもたちの木の机椅子の整備を進めていますが、今回県の補助枠が拡大されたことに伴い、教師用の木の教卓を整備していく予算を計上しております。また、学校給食安全対策事業で、食物アレルギーによる除去食用の食器を整備して、除去食の誤配食防止対策を講じていきます。もう一つ、長篠城址史跡保存館の敷地内立木の枝等の剪定を行います。

以上が教育費の概要であります。

もう一点、先ほどの教育長報告でもありましたように、渇水対策として、本日から市内の教育施設のプールを中止しました。8月20日から20%節水になっていますが、このままいきますと、来週早々には30%に節水強化される見通しです。こうなりますと、時間断水の可能性が出てくるということです。明日、豊川用水渇水対策協議会が開催されると聞いております。この結果が注目されます。以上のような状況でありますので、やむを得ず学校プールを中止することとなりました。

私からは以上であります。

委員

水の確保に関して、地域自治区予算で新城小学校に井戸を掘るという話がありますが、各学校には井戸があるのでしょうか。また、防災面からみても学校に井戸を掘ったらどうでしょうか。もう一つ、保存館の樹木整備ですが、庭園管理は通常どのように行われているのですか。

教育部長

学校に井戸があるかどうかですが、資料がありませんのですぐにお答えできません。防災面での井戸水の確保という点ですが、過去において、市では災害等有事の際の飲料水確保対策として、井戸水の提供をしていただけのご家庭を調査したことがありました。その結果を承知しておりませんが、何とも言えないですが、水の確保は大切なことでもありますので、各学校に設置できるかどうかはわかりませんが、検討してみます。

庭園管理につきましては、通常環境整備予算は毎年計上しております。今回は、大木の枝が落下してきたことがありましたので、来館者の安全を確保するというもので、緊急に行うものであります。

日程第4 その他

委員長

日程第4 その他（1）体育大会・運動会・文化祭等の参加について学校教育課お願いします。

学校教育課参事

体育大会・運動会等の来賓参加についてお願いします。2学期に行われます体育大会や運動会などにつきまして、教育委員のローテーション案を参考にして、教育委員さん方の学校を決めさせていただきました。なお、それ以外にも、退職校長のいる学校も考えて計画を立てさせていただきました。皆様のご都合を確認して立てたわけではありませんので、不都合がありましたら、委員さん同士で調整していただき、来週の初めごろまでに、学校教育課にご連絡いただくとありがたいです。よろしくお願いします。

委員長

今すぐということではないので、確認して報告します。

続いて、（2）新城図書館まつりについて生涯学習課お願いします。

生涯学習課副課長

8月18日（日）から既に開催しています。今週末の24日（土）には期間中のメイン行事である「人形劇を楽しもう」が、翌25日（日）には絵本作家の高島純さんの「ワークショップ&お話」が行われます。そのほか期間中には、ドリームサロンで小さなイベントをスケジュール表のとおり開催しており、多くの市民の方々に図書・図書館の魅力を感じていただけているものと考えています。以上です。

委員長

何かご質問はありますか。

では次に、(3)親子せせらぎエリアの開催結果について生涯学習課お願いします。

生涯学習課副課長

8月1日から15日までの期間のうち1日雨天で中止したため14日間開設し、延べ1,130名の来場者がありました。昨年度は14日開設し670名と極端に少なかったですが、これは来場者が多く見込まれるお盆に天候が悪く中止したことによるもので、23年度やそれ以前と比較すると、今年度もだいたい同じような来場者数となりました。

現地でアンケートを実施し、来場者の住所地をお聞きしたところ、作手という地理的なものか西三河からの来場者が41.8%と一番多く、次いで市内が27.0%、東三河が13.2%という結果となりました。

また、どのようにしてせせらぎエリアのことを知ったかを直接来場者に尋ねたところ、インターネットの投稿サイトで「安・近・短」で遊べる場所と紹介されていたので、といった回答がありました。

そのことも含め、現場付近でバーベキューを行うグループがあつたりするなど、現地がレジャー地化している傾向があるので、生涯学習の視点から見てどうか等を少し検討したいと考えています。

委員長

何かご質問はありますか。

では、(4)市民文化講座について文化課お願いします。

文化課長

文化課から9月から開催します市民文化講座のチラシが出来上がりましたのでお知らせします。お手元にお配りしてありますのでご覧ください。今年度も、3回開催します。1回目は9月7日（土）午後2時より講師に辻井いつ子さんをお招きして「明るく、楽しく、あきらめない」をテーマに文化会館大ホールで開催します。2回目は10月19日（土）に田部井淳子さん、3回目は森永卓郎さんの講座を文化会館小ホールで開催します。委員の皆様もご都合がよろしければ是非ご覧ください。

次に、前回の教育委員会議で、委員さんからご質問のありました、「薪能」の衣装の保管方法についてお答えさせていただきます。「薪能」の衣装は、全て能楽の先生から毎回お借りして着用していますので、保管はしていません。以上です。

委員長

何かご質問はありますか。

では、(5) 各施設のお盆の入館状況について文化課お願いします。

文化課参事

ご説明させていただきます。まず、長篠城保存館でございます。今年度、長篠城につきましては、お盆は1, 691名の入館者がございました。昨年度、2, 097名です。20%の減少でありました。原因としましては、猛暑を超えた酷暑で外出する人たちが少なかったことが考えられます。昨年は300人越えが2日間ありましたけれども、今年はそういった事はありませんでした。

次に、資料館でございます。資料館については、今年が1, 326名、昨年が1, 589名でございます。保存館と同じように16%の減少でした。理由は保存館と同じと考えております。以上です。

文化課参事

続きまして、鳳来寺山自然科学博物館の報告をします。8月10日から18日までのお盆期間中の来館者数は487名でした。昨年度に比較して3%ほど多くなっています。晴天が続き、雨が降らなかったなど天候にめぐまれたことと、テレビの取材放映等があったことがプラスの要因と考えています。以上です。

委員長

何かご質問はありますか。

それではここからは秘密会議ということにします。

委員 長

委 員

委 員

委 員

委 員

教 育 長

書 記